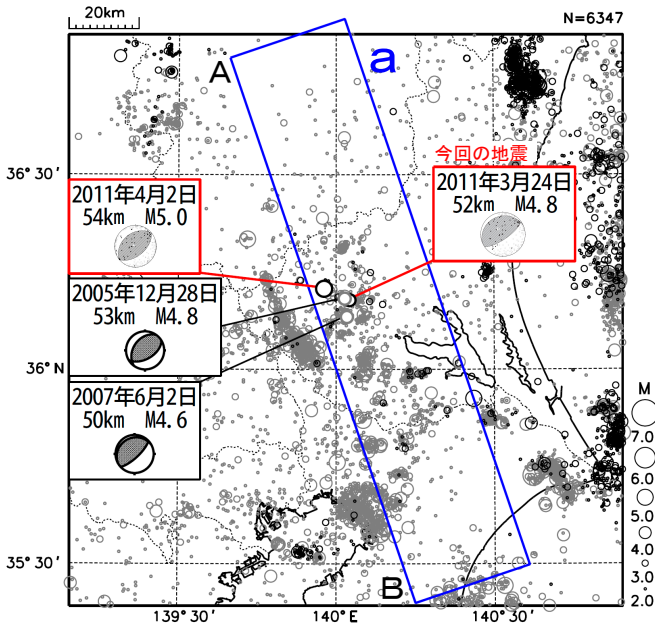
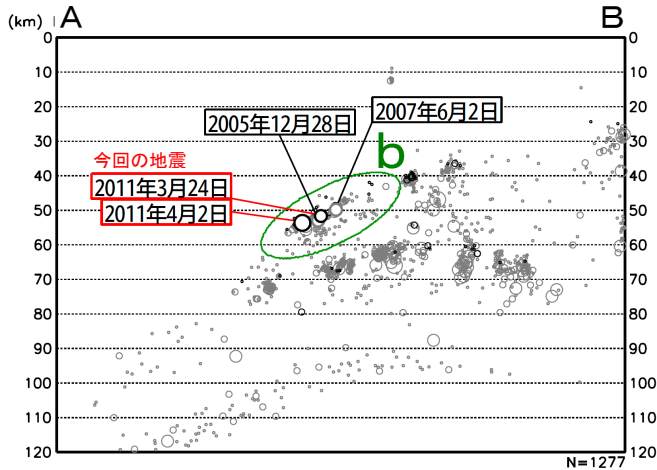


3月24日、4月2日 茨城県南部の地震

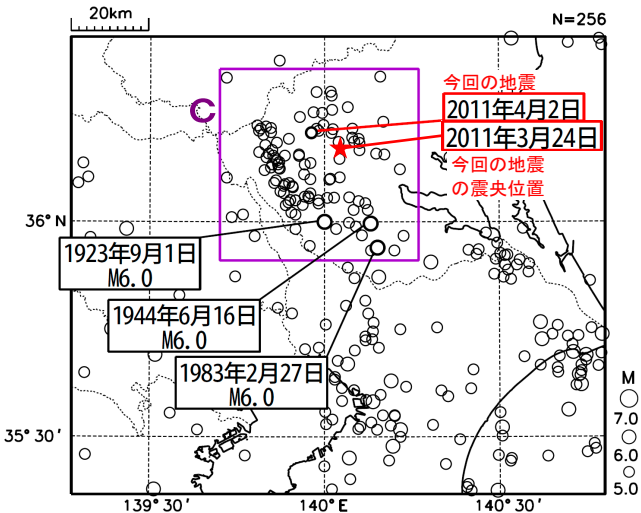
震央分布図 (2002年10月1日~2011年4月2日、
深さ0~120km、 $M \geq 2.0$)
2011年3月以降の地震を濃く表示



領域a内の断面図 (A-B投影)



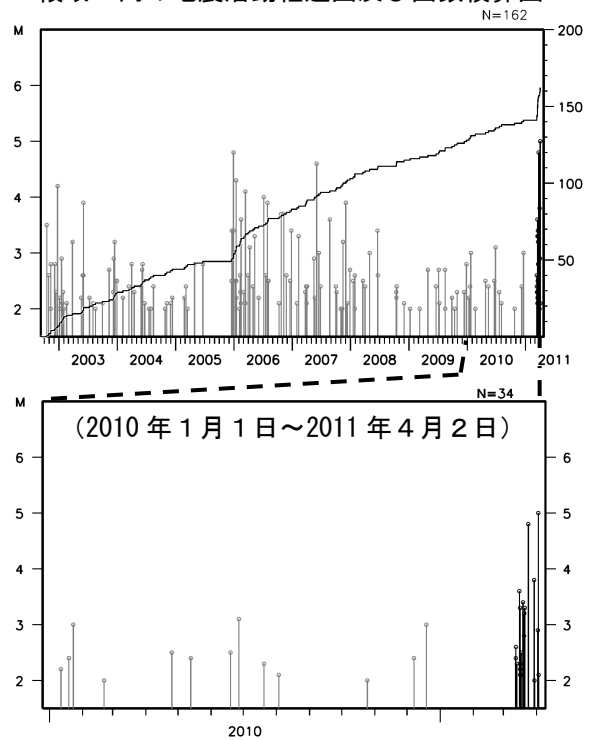
震央分布図 (1923年8月1日~2011年4月2日、
深さ0~120km、 $M \geq 5.0$)



2011年3月24日08時56分に茨城県南部の深さ52kmでM4.8の地震 (最大震度5弱) が発生した。この地震の発震機構解は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型 (速報値) で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。この地震の震源付近では、4月2日16時55分にもM5.0の地震 (最大震度5弱) が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型 (速報値) で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺 (領域b) では、M5.0程度の地震が時々発生している。

領域b内の地震活動経過図及び回数積算図



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) ではM6.0の地震が3回発生している。そのうち、1983年2月27日に発生した地震 (最大震度4) では、負傷者11人などの被害が生じた (「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域c内の地震活動経過図

